

研究室 からの メッセージ 164

Data (2018年12月現在)

所在地 〒279-8567 千葉県浦安市明海5-8-1
スタッフ 原美弥子 (教授), 小林房代 (准教授),
金屋佑子 (講師)
URL www.ryotokuji-u.ac.jp

左から, 金屋, 原, 小林



了徳寺大学健康科学部看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学はJR新浦安を最寄駅とし、医療と芸術の融合および自立・連帯・希望・友愛を理念として2006（平成18）年に開学しました。開学時の理学療養学科、整復医療・トレーナー学科に加え、2011（平成23）年に看護学科が設置され、3学科からなる医療系大学です。看護学科では、看護師の他、選択により養護教諭1種と保健師を目指すことが可能です。保健師課程履修者は2年次末の選抜試験によって選拔され（最大40名）、3年次から保健師に特化した学習を深めていきます。例年履修者の1割程度が新卒で保健師就職しており、卒後数年してから保健師として働く卒業生も増えてきています。

Education

どのような教育をしていますか？

公衆衛生看護学領域の教育は、1年次必修の「公衆衛生看護学概論」、2年次必修の「健康生活支援論Ⅰ」が基盤です。まず、保健師の役割をイメージさせ、看護学の1つとしての公衆衛生看護の魅力伝えていきます。3年次には必修の「公衆衛生看護活動論」でライフステージ別の活動を学ぶことに加え、保健師必修の「健康生活支援論Ⅱ」も展開します。ここで地域診断、訪問、健康教育等の演習を行った上で、4年次の「公衆衛生看護管理論」で実習地の地域診断や健康危機管理に関する学習をし、臨地実習へ進みます。実習は全員、行政・学校・産

業保健の領域で行います。実習した市町村などに就職を希望する学生も毎年おり、保健師の魅力を伝えられる機会にもなっています。

Research

どのような研究をしていますか？

公衆衛生看護学領域の教員は、成人の生活習慣病対策、国際保健、学校保健、産業保健と多様なバックグラウンドを持っていることから、「気功を用いた健康増進プログラム」「大洋州における学校保健教育システム」「職場のメンタルヘルス対策」など、専門性に基づいた研究を行っています。また、公衆衛生看護学領域として、教育および実習の在り方に関する評価にも取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

大学と地域の自治体とが協定を結び、住民の健康増進を目指す「あんしんマンションライフ事業」を展開しています。公衆衛生看護学領域が窓口となり、看護学科各領域の専門性を活かした健康教室等を、年5回行います。学年を問わず希望する学生にも参加してもらい、各自が実際の体験から感じとったことを大切にしています。

また、市町村での業務研究をサポートさせていただいています。現場の方々と一緒に研究活動を行うことで、現場の最新の状況・課題を知ることができ、研究をサポートする力の向上にもつながることから、今後も継続的に取り組みたいと考えています。

ひとこと

本学では、保健師として働く卒業生との交流会等も企画し、学生の保健師への関心を高めてきました。今後は希望する学生が、市町村はもちろん保健所や産業保健等、より幅広い分野で活躍できるよう、一層取り組んでいきたいと考えています。ご支援いただいている実習施設等の皆さまに感謝しながら、明るく積極的な学生を輩出してまいります。

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。
応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。
連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@gigaku-shoin.co.jp